

地区特性図

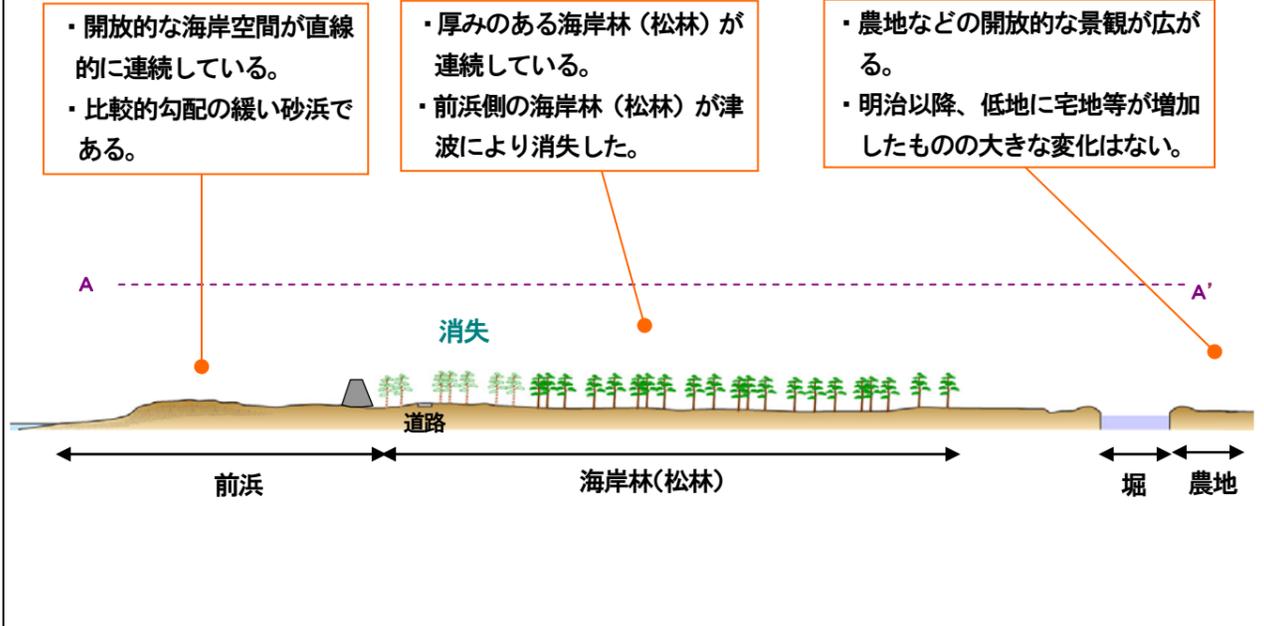


景観特性

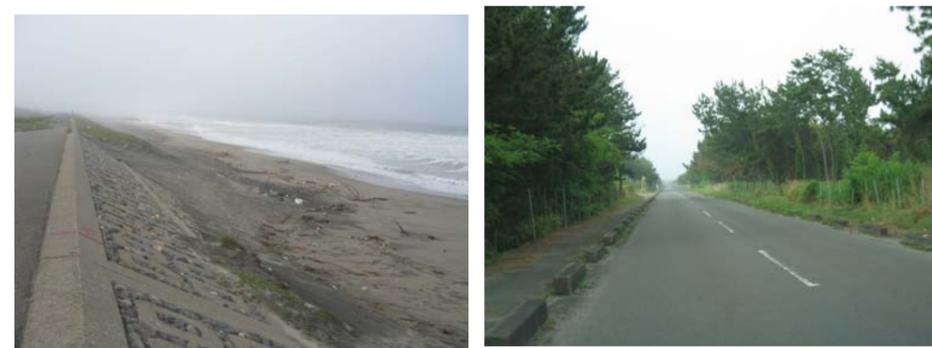
- ・内陸の平野部では、起伏がなく広がりのある景観が形成される。海岸部は、前浜と海岸林（松林）が直線的に続く海岸特有の景観軸、その背後は農地や川幅の広い河口等の開放的な景観が形成されている。
- ・連続する海岸林（松林）の多くが津波により消失した。

地形基盤と地域の成り立ち

地形断面図（A-A'）

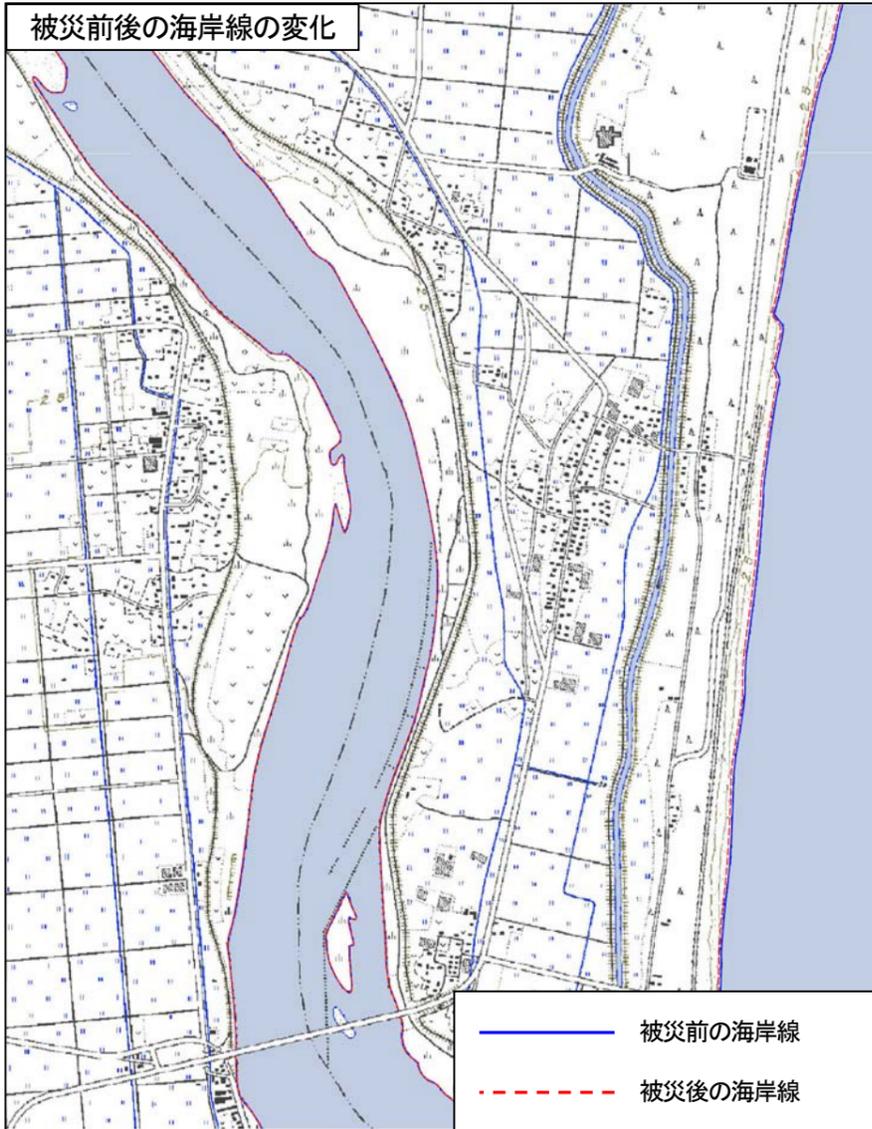
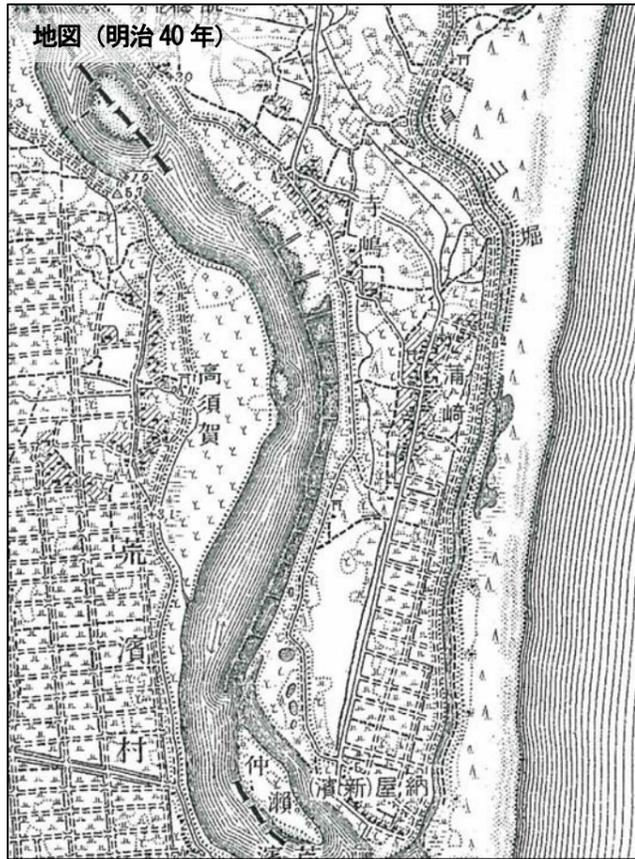


被災前の堤防の状況

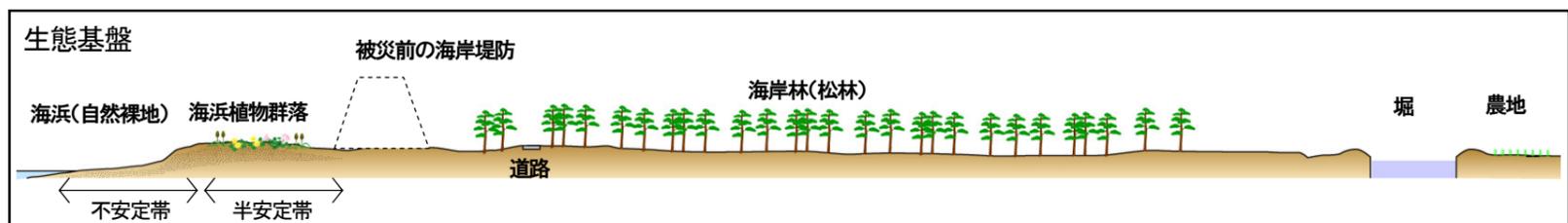


地形・生態系特性

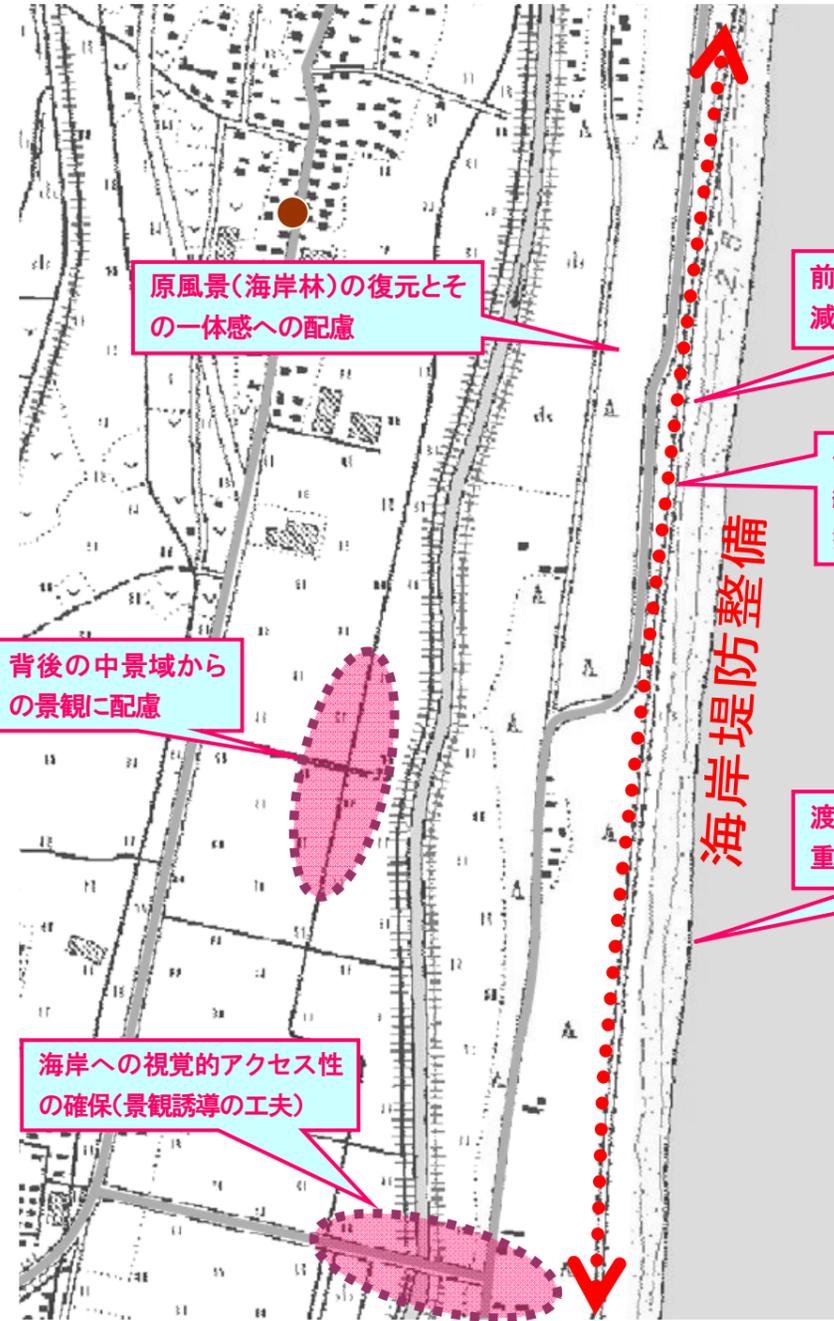
- ・かつての海岸線と現在とを比較すると、大きな変化はみられないが、海岸線は浸食傾向にある。
- ・長大な砂浜と海岸林（松林）が带状に続く。
- ・海浜は砂の移動、潮風等により「自然裸地」となり、陸地側に向かって「海浜植物群落」、「海岸林（松林）」等の植生基盤が形成されている。
- ・一帯では、砂浜海岸特有の生態系が見られる。



植生図 凡例（抜粋）  
 凡例色 植生図凡例番号 統一凡例番号 統一凡例名  
 14.250200 ススキ群団(V)  
 29.490000 砂丘植生  
 31.540300 クロマツ植林



景観配慮のポイント



※引堤の検討については、同様の条件を有する「E地区」において行うものとし、D地区では扱わない。

背後の中景域からの景観に配慮

原風景(海岸林)の復元とその一体感への配慮

前浜における堤防の圧迫感の軽減に配慮

長大な構造物が直線的に連続することによる人工的な印象の軽減

渡り鳥の中継地や採餌場所として重要な砂浜の保全に配慮

海岸への視覚的アクセス性の確保(景観誘導の工夫)

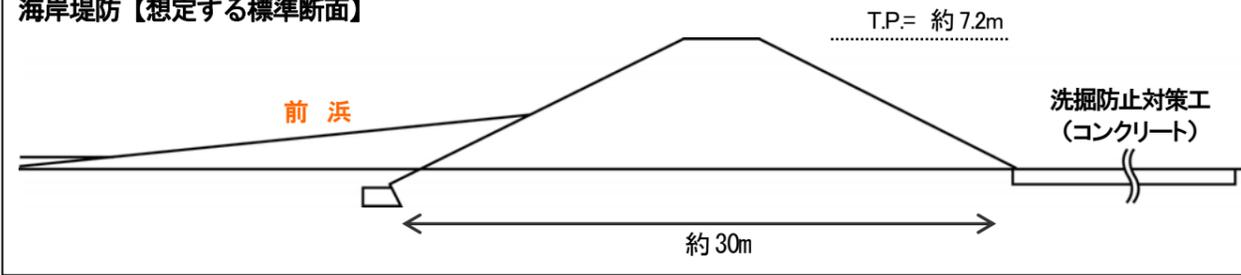
凡例  
● 神社・仏閣

視覚的アクセス性に配慮した事例



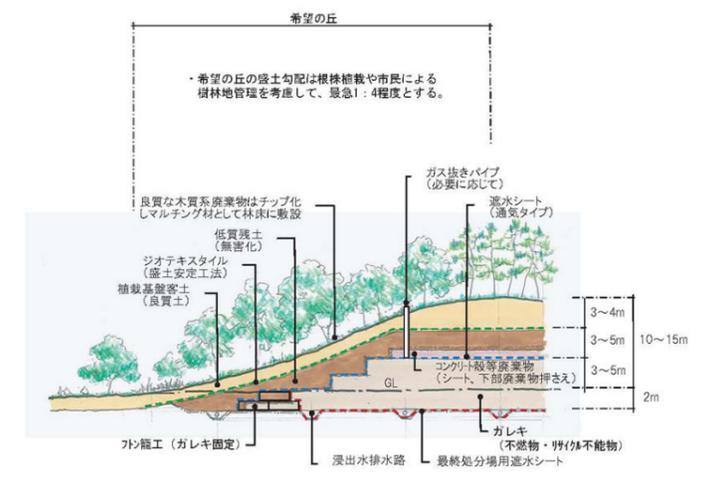
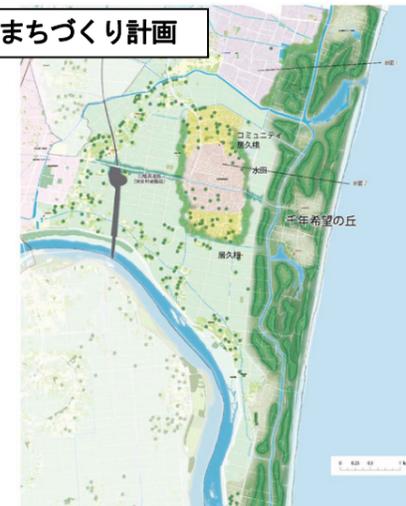
検討条件（施設構造）

海岸堤防【想定する標準断面】



- ・高さ T.P. = 約 7.2m、幅約 30m の大規模な構造物を想定
- ・法面勾配は表裏ともに 1 : 2 を想定
- ・堤内地側法尻に洗掘防止対策工を想定
- ・表裏法面はコンクリート構造

まちづくり計画

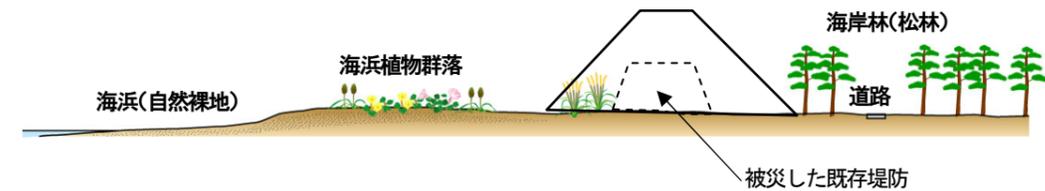
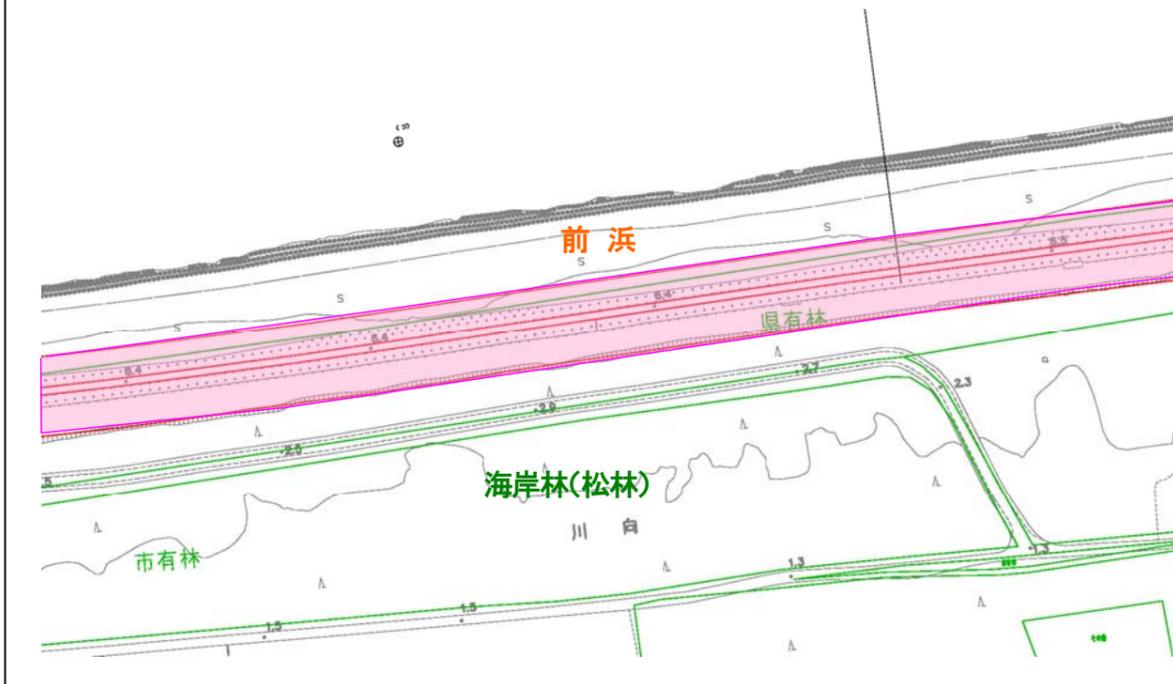


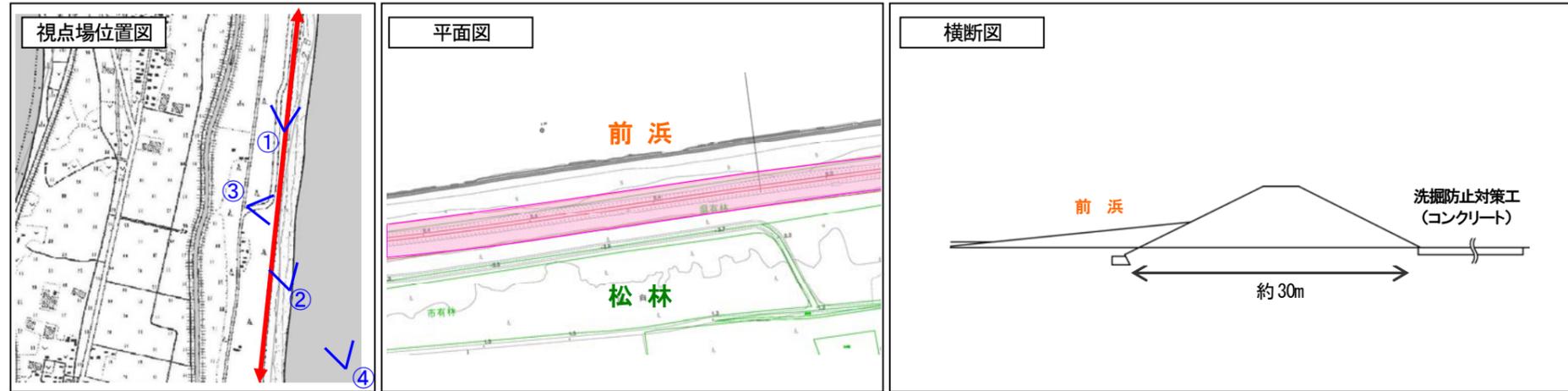
出典：震災復興計画ランドデザイン概要版

※本検討の対象地区は「丘をつくる計画」の対象範囲外である。

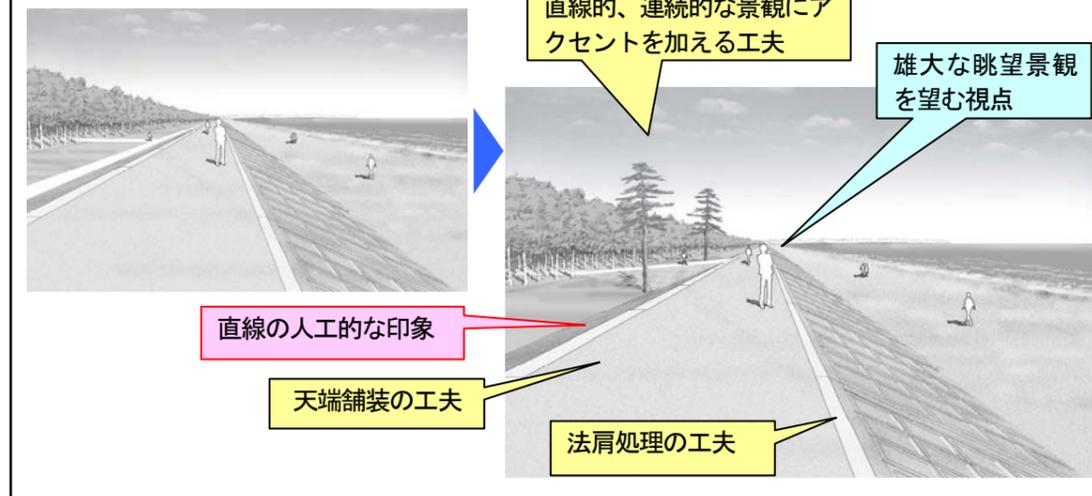
検討対象パターン

海岸堤防【想定する平面図】

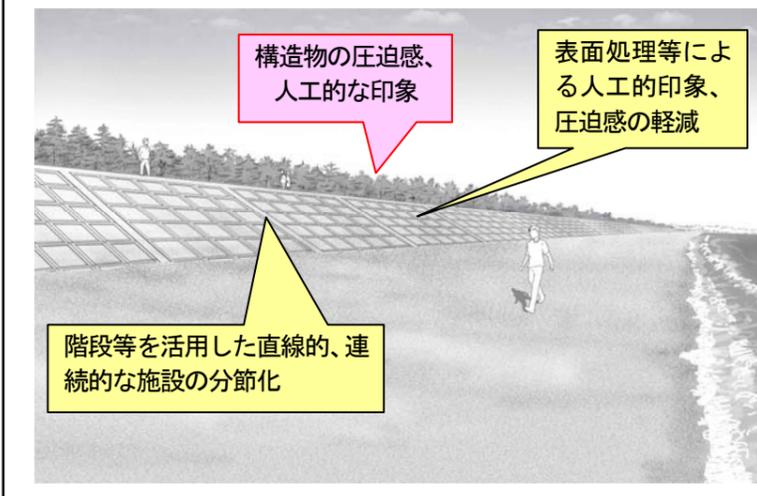




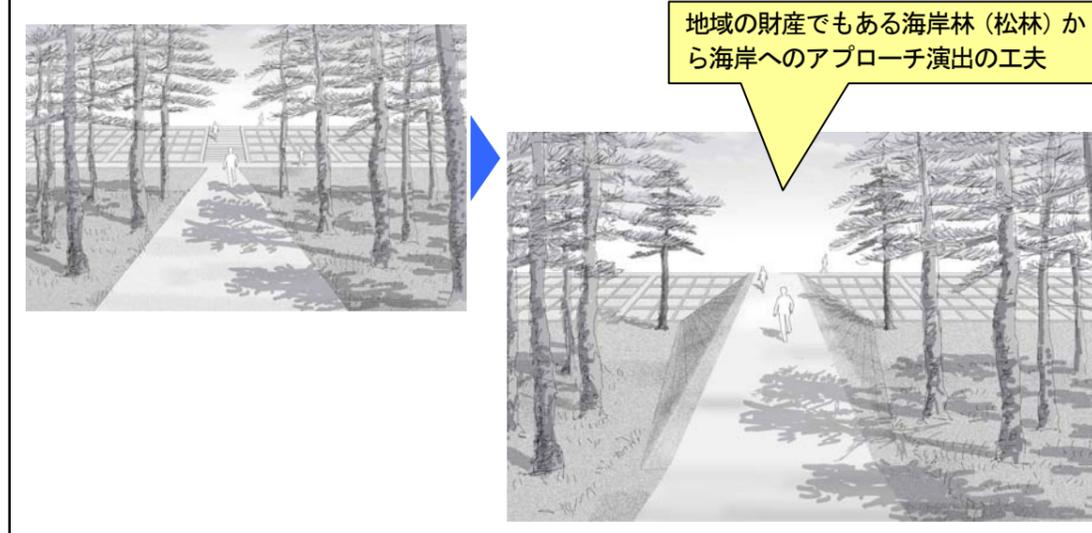
①内部景観（堤防天端）のイメージパース



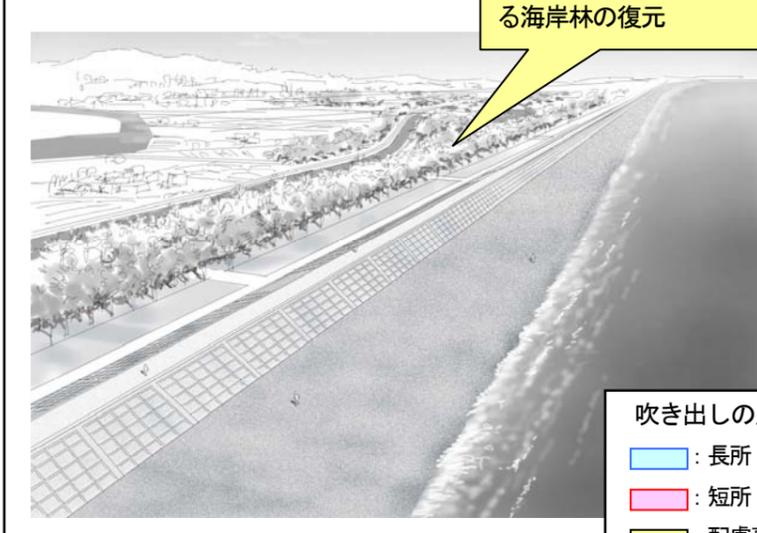
②外部景観（海側）のイメージパース



③外部景観（陸側）のイメージパース



④鳥瞰イメージパース



吹き出しの凡例  
 長所  
 短所  
 配慮事項

※海岸林（松林）整備についての事業制度や維持管理については、地元と調整し詳細な検討を行う必要がある

特徴・評価	
視覚的景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸に沿って直線的に連続する構造体が、人工的な存在感を与える。</li> <li>・階段などを活用した分節化による景観への配慮が必要となる。</li> <li>・変化点の追加、表面処理の工夫等により人工的な印象、圧迫感の軽減等の配慮が必要となる。</li> </ul>
地域性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連続する雄大な砂浜景観を眺めることのできる新たな眺望視点として、天端の利活用への配慮が必要となる。</li> <li>・背後地からのアクセスへの配慮により、海岸林(海岸林)を抜けて海岸へとアプローチするドラマチックな景観が形成される。</li> </ul>
生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・渡り鳥等の採餌場としての前浜の保全等への配慮が必要とされる。</li> </ul>
サステイナビリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前浜等の空間が少なく、気候変動による海面上昇への対応の余地が少ない。</li> <li>・前浜に海岸堤防が接するため、波浪等による施設への外力が大きい。</li> </ul>
コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプローチ整備によるコスト増加の可能性はある。</li> <li>・表面処理の工夫等によるコスト増加の可能性はある。</li> <li>・付帯施設配置等によるコスト増加の可能性はある。</li> </ul>